



西



山の手会館で開催した夏祭りには組合員や地域から100人ももの来場があり、バルーンアートやミニ親子ひろばにたくさんの子ども達が集まりました(7/30)

ザ・祭り

地域の人に知ってもらおう
見てもらおう!



中央



創成東地区にある北海寺で秋祭りを行いました。今年はバラエティに富んだ出店があり、ひと箱古本市やプチ石けん講座、アートワークショップ、手作り雑貨や消費材で作ったパンの販売、ミニ親子ひろば、そしてあみーかも出動しました(9/9)



INDEX

支部活動紹介 新たなイベントにチャレンジ! 南支部・東支部	3
みんなで考えよう! 私たちがつくる福祉・たすけあい	4~5

生活クラブまちづくり拠点 岩見沢支部 拠点からひろがる輪	6
葬儀学習会 いざという時のために	7

生活クラブ Wind

組織 (9月度)	
組合員数	12,446 名
加入	47 名
脱退	82 名
共同購入 (10月度)	
利用高	2億3,060万3,177円
1世帯当たり	18,528円
グリーンシステム (9月度)	
Rびん	回収 18,479本 回収率 84.1%
紙パック	売却金 9,540円 回収率 79.0%
ビッキング袋	回収率 24.8%
福祉基金 (9月度)	
賛同者数	2,993 名
賛同率	22.8%
エコロ (9月度)	
加入者数	4,025 名
加入	3 名
脱退	19 名
生活クラブ共済 ハグくみ (8月度)	
加入件数	1,533 件
CO・OP 共済 (8月度)	
保有件数	たすけあい 4,194 件
	あいぶらす 1,901 件
電気の共同購入 (7月)	
〈供給契約者数〉	771 名
〈電源構成比 速報値〉	
7月は、約10割の電力を再生可能エネルギー発電所からお届けしています。	

組織委員会

今年度は、組合員を増やす活動「生産者との「ラボ拡大」を企画する支部が増えました。9月までに6回、102人の参加があり、そのうち組合員ではない方が29人でした。生産者にとどのような想いで、どのように生活クラブとともに消費材を作っているかを話してもらったと、環境にも配慮した生活クラブの食の安全への追求が参加者へ伝わるという声が支部から寄せられています。



ぜひ支部で企画をして、組合員は「一緒に参加しませんか?」と友人や知人に声をかけてください。一人ひとりの声かけから生活クラブの輪を広げましょう。

消費委員会

9月に「知らなくて大丈夫!? 子どもが利用される? 『ゲノム編集トマト』の実情」と題した学習会を各センター等でおこなわれています。ゲノム編集食品が販売されているのは日本だけで、食品としての安全性が確認されないまま表示無して流通しています。



高GABAを謳うゲノム編集トマトを開発し販売している企業が、福祉施設や小学校に苗を無償提供し、子どもたちにこのトマトを栽培させ、食べさせようとしています。各支部で、地域の小学校にゲノム編集トマト種苗の受け取り拒否を求める要望書の提出活動を行い、ゲノム編集食品の危うさに気づく人を増やしましょう。

原発ゼロ・市民エネルギー委員会

生活クラブ運動グループとして抗議と撤回を求めましたが、東京電力福島第1原発で生じているALPS処理水の放出を東京電力は8月24日に開始しました。「関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない」と約束したにも関わらず、丁寧な議論も十分に行われませんでした。今年の保養に参加した方は、「福島の海への処理水放出が心配だ」と不安げに話していました。

大好きな北海道のために、寿都町と神恵内村での概要調査に反対し、核の「ミはいりません」と自分の意志で賛同する「北海道マウ「ベリカ宣言」に参加しましょう。



参加はこちらから

文化委員会

生活クラブ2030行動宣言は、SDGsの理念に先んじた、かつそこに留まらない活動を実行していくとする決意表明です。その重要目標の一つが「非戦と共生の立場を貫き、平和で公正な社会をめざします」。平和を活動の真ん中に据えてきた文化委員会で、平和な社会の大元である日本国憲法を知る活動にも力を入れてきました。「オライ憲法紙芝居出前講座」には、楽しくてわかりやすいとの声が寄せられています。一緒に楽しく学びましょう。個人、班、支部等ぜひ呼んでください。



9月の理事会から

- 2024年度総代会へ向けたスケジュール案について、討議決定しました。
- 「組合員と福祉・たすけあいを考える連続講座」における、11月開催のバスツアーでの福祉施設見学等について、内容を確認しました。
- 監事会主催の会計学習会が9月14日にあり、支部会計の役割、支部議案書の確認事項等について共有したとの報告がありました。
- 文化委員会主催の2024年度平和行動の研修先が長崎に決定したとの報告がありました。
- 生活クラブ連合会が行う福祉たすけあい活動支援制度において、生活クラブ北海道の「福祉・たすけあいを考える連続企画」に助成が決まりました。
- 食料自給率向上に向けた生産活動を産地とともにすすめる生活クラブ連合会方針のもと開催される、生活クラブ北海道協議会へ参加していくとの報告がありました。



持ち寄りバーベキュー開催！

9月3日、^{もなみ}藻南公園で組合員の交流イベント「持ち寄り BBQ」を開催しました。交流イベントではありますが、公園に遊びに来ている方々に生活クラブを知ってもらうきっかけ作りになればと、のぼり旗とお手製の看板で生活クラブのアピールをしました。青空が広がり程よい気温、絶好の BBQ 日和でした。外の気持ちよさがプラスされて、皆で大笑い、美味しい豚肉で会話が弾みました。

そんな私達のすぐ横には「生活クラブ」と書かれたのぼりや看板があり、展示したポスターをじっくり見る親子の姿もあり、生活クラブをアピールすることができました。初の青空イベントは課題となることも多々ありましたが、生活クラブの豚肉の美味しさの再確認と情報交換ができて、とても楽しいひと時でした。秋には試食会を開催し、多くの方々に生活クラブを知ってほしいと思います。
〈運営委員 北美鶴〉

支部活動紹介

創意工夫を凝らして

新たなイベントにチャレンジ！

2023 年度の活動も半年が過ぎました。コロナ禍の社会状況が変わり、各支部は拡大・利用結集活動・組合員交流をはじめとして多彩な活動を勢いづいて催しています。2支部から報告してもらいます。

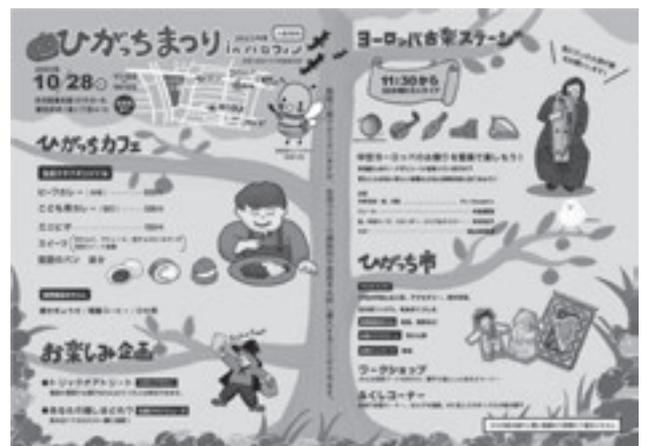


つながる笑顔 生活クラブ

生活クラブ第3センター西側隣りの「清明学園幼保連携型認定こども園おかだまのみり」からのお誘いを受け、9月2日、おかだまフェスタでミニ展を開催しました。事前に園の方で保護者にお知らせをしてくれたおかげで、食に関心のある親御さんたちが立ち寄ってくれました。興味を持って消費材を手取る方や、「隣にある生活クラブが気になっていた」という方もいました。後日、加入への問い合わせもありました。



ミニ展示説明会ブースでは子どもたちのためにおすすめしたい消費材を選び、販売しました



10/28(土) 11:00～14:00 伏古記念会館でおこないます。
楽しいイベントがいっぱい♪ ぜひご来場ください！

昨年度、生活クラブ 40 周年に向けて考えた東支部のキャッチコピーは『つながる笑顔 生活クラブ』です。「生活クラブの組合員同士が笑顔でつながることで、小さな点が線になって地域に笑顔が広がるといいな」「地域の人たちに、ぜひ生活クラブを知ってほしい」という思いが込められています。その思いを胸に今、実行委員 10 人が中心となって「ひがちまつり」 in ハロウィン の準備をすすめています。
〈東支部担当理事 石黒 真理〉

9月11日、委員対象の福祉の学習会として、生活クラブが取り組む福祉の実践の場を見学しました。生活クラブ館・北広島、生活クラブ館・とよひら、子育て支援親子ひろば ほととたいむ(大谷地会場)ではそれぞれに働くワーカーズから話を聞き、旧こたけでは生活クラブがこれまで歩んできた福祉について学び、安心して地域で暮らし続けるためにこれまで行ってきた生活クラブの福祉への理解を深めました。



「あったらいいな」を実現するために

福祉担当理事 山崎 栄子

生活クラブに加入する時、

安心な物を食べたいと思えば、人が圧倒的に多いと思えます。食の共同購入によって解決できることはありませんが、それはあくまでも手段のひとつです。協同組合の目的は、豊かな暮らしを自分たちでつくっていくこと。みんなで力を合わせ、地域社会を良くしていくことです。

1982年に、生活クラブ北海道は約1500人の組合員でスタートし、89年には1万人になりました。当時の組合員は、食だけではなく、社会をつくっていききたい、1万人いたら地域で力を発揮して何かできるのではないかと、の思いで拡大を続けたのだと思います。92年度には福祉の取り組みとして、組合員同士のたすけあい「エッコロ」を開始。それを地域にも広げていくために、たすけあいワーカーズをつくりました。

福祉事業への

本格的な取り組み

超高齢化社会に向けて、福祉事業に本格的に取り組むことになったのは2000年です。収益目的の企業や公的福祉で賄えない部分を私たちが担っていくこうと考え、福祉基金の創設・たすけあい共済の導入・デイサービスセンター事業の開始をめざしました。

しかし当時は「どうして食の生協が福祉に取り組むのか」と反対の声が多くあり、福祉基金は全員が月100円を拠出する提案でしたが、月70円の任意参加で2003年に開始。その後、議論を経て2011年に現在の100円になりました。

デイサービスセンター「イこたけ」は、地域福祉に貢献したいと考えていた篤志家の小竹正剛さんと出会い、札幌市豊平区月寒で2001年に開所。2004年にはケアプランセンターを開設しました。

今後は、2022年12月に閉所したデイサービスセンターの建物を活用し、隣接する生活クラブ館・とよひらと共に地域福祉をつくっていききたいと考えています。

自分たちが暮らしたい地域を想像してみよう

現在、「2040年問題」が差し迫った課題となっており、2040年には社会保障費が増大し、一人の高齢者を1.5人で支えることとなります。また、一人暮らしの高齢者の割合が増え、介護や医療の担い手不足も心配されています。

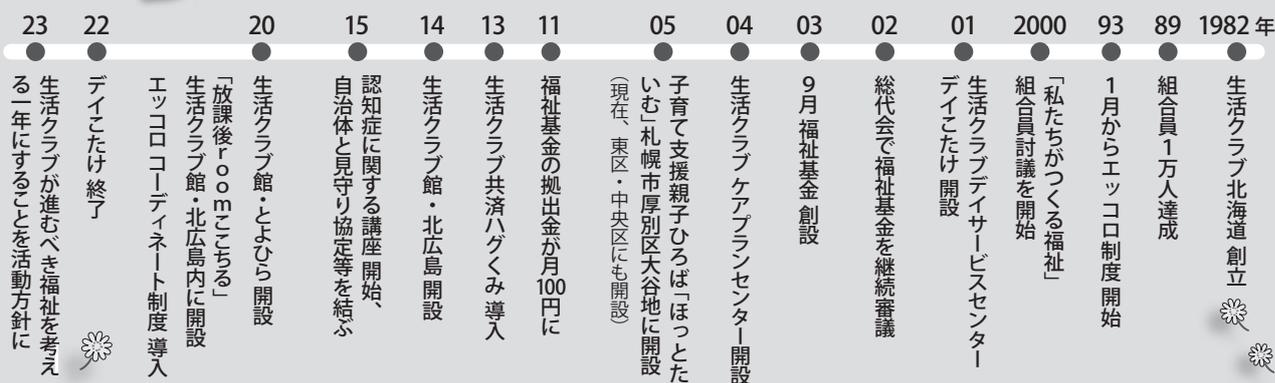
10・11月には組合員同士が集まり、福祉について話し合います。「これはできないかな」と思わず、自分たちが暮らしたい地域を想像してアイデアを出しましょう。「やりたい」「あったらいいな」から実現されるのがたくさんあるのだと、これまでの組合員活動から実感しています。地域に暮らす人たちの声も聞きながら、「あってよかった」と思ってもらえるような地域福祉をつくっていきましょう。

の感想
人の居心地
うで、素敵
でした。

るば
む
できる場所

こたん
に利用でき
本の閲覧
らば」も開催

生活クラブ北海道の福祉・たすけあいのあゆみ



みんなで考えよう！

私たちがつくる福祉・たすけあい

子育て支援ワーカーズ ほっとまむ

集団・個人保育、親子ひろば等の他、生活クラブ福祉基金を使った「放課後 room ここちる」の運営。右写真は自主事業の「トイ・ライブラリーもくてい」

子育て



たすけあい

(N)たすけあいワーカーズ どんぐり

おたがいさまの気持ちを大切に、たすけあい事業・訪問介護・通所介護をおこなっています

●参加者
利用者が良質な場所



生活クラブ館・北広島

生活クラブの考える参加型福祉を、組合員・市民に向けて見せていく発信拠点です



会議室

様々な組合員活動に対応する、大小4つの貸室。調理スペースも備えています。外部への貸出もしています

子育て支援親子ひろば ほっとたい



親も子もホッと



食

ワーカーズ粒

デイサービスの食事提供の他、「おむすび cafe 粒」でランチやコーヒー・焼き菓子を販売



消費材で
家庭の味を

居宅介護支援事業所



生活クラブ ケアプランセンター

地域の方々が安心して暮らすため、介護相談の窓口となります

スペース ぽんこ



会議や趣味の集まりです。健康体操、経貸出の「ぽんぽんひろ

●参加者の感想

生活クラブ館開設の経緯を聞きました。子育てから介護まで関わっていただけること、ここを中心に時間が流れ積み重ねていける北広島がうらやましい！

生活クラブ館・とよひら

地域の多様な人たちが気軽に集える・交流できる、食のある居場所をめざしています

●参加者の感想

木の香りがして、あたたかみを感じました。みんなの居場所、とても大切ですね♪



かふえ ぽんこたん

ワーカーズ ぽんこたんが消費材を使ったランチやお弁当、惣菜・焼き菓子を販売



拠点からひろがる 輪



地域の組合員が集い、地域に向けて生活クラブを発信する場所としての「生活クラブまちづくり拠点」は支部活動を活性化し、地域にたすけあいの精神を広め、豊かなまちづくりにつなげるための取り組みとして、2023年度から中央支部と岩見沢支部が活動しています。今回は岩見沢支部を紹介します。

6月20日、岩見沢支部の拠点「生活クラブ まんまる」が開所しました。組合員も地域の人でも気軽に立ち寄れる居心地の良い場所、集まった人のやりたいことが実現できる場所、生活クラブを発信する場所です。

名称は組合員から公募し、拠点プロジェクトメンバーが8点の中から選びました。名称を考えた組合員は、支部のスローガンである「ゆったりと中身の濃い生活クラブ 安全でおいしいもの真ん中に食べる人作る人皆笑顔」を参考に、この拠点に集い消費材を中心にみんながまあるくなる姿をイメージしたそうです。また、「生活クラブ まんまる」のロゴも組合員がデザインし、玄関に掲げています。

建物は中古の一戸建てを借りました。拠点は2階部分の3部屋で、班会やサークルなどに組合員は無料で使用できます。1階では、食のワークスペースのお店「かふえ ひなたぼっこ」が地元の野菜を使ったスープや手作りパンなどを提供しています。



岩見沢市春日町3丁目3-15
2階：生活クラブ まんまる
1階：かふえ ひなたぼっこ
080-9612-5883
火～土 11:30～16:00 (L.O.15:30)

まんまる運営プロジェクトには、支部運営委員4人の他に2人が手を挙げてくれました。毎月定例で会議をおこなって使い方のルール決めやイベントを企画しています。拠点で使う食卓テーブルや座卓、時計、座布団、カーテン、カラーボックスなどは組合員宅で眠っていたものを寄付してもらいました。

牛乳をテーマにしたくラボや紹介キャンペーンに向けた消費材と市販品の食べ比べ、ペーパーバッグやミツロウラップ作りのイベントを開催しました。9月から絵本の交換会、10月から親子クッキングを「かふえ ひなたぼっこ」と合同開催します。地域が元気になる場所として、生活クラブまんまると「かふえ ひなたぼっこ」が一緒に発信していきます。（岩見沢支部担当理事 伊藤 弘子）

拠点前で「あみーか」を使い、生活クラブを地域の人にアピール

展示説明車 あみーか



「大きな折り紙みたい」と、みんなで楽しく作りました

ペーパーバッグ作り



ミツロウラップ作り

国産で純度の高いミツロウを使用。乾燥を待つ間、紹介キャンペーンでプレゼントする消費材の試食もしました



いざという時のために

生活クラブのお葬式などの学習会や生前相談、葬儀後の聞き取りは、葬儀サポーターが担っています。今回の葬儀学習会には20人の参加があり、さまざまに変化している最近の葬儀の在り方や「生活クラブのお葬式」について話を聞きました。

〈生活クラブ本部 9/14〉



最近のお墓事情

先祖代々のお墓が遠くにある場合、お参りが大変、子どもに迷惑がかかるなどお悩みの方もいると思います。お墓を札幌に移す、骨だけを納骨堂に移すことは可能です。お寺や霊園で保管している埋葬許可証を入手し、地元の役所で改葬許可証を貰います。それらとお骨を持ってくれば手続きできます。田舎では遺骨を骨壺に入れてそのままお墓に入れてる場合も多く、骨が泥々になっていることも。その場合、何代ものお骨を泥のまま化粧ケースなどに入れて移します。



お墓はいらないという方も最近多いです。札幌市の市営平岸霊園には合同納骨塚があります。市民が持つていくお骨は親族に限りますが、九千百円で受け入れてくれます。地方の墓から親戚みんなの骨を持つてきて、墓じまいする人も結構います。民間では、真駒内のふるさと霊廟が以前から合同で納骨できます。こちらは十二万千円と高額ですが、記名板に名前を付けてくれたり、すぐに合葬せず3年間保存してくれた

りするので、途中で気が変わっても大丈夫です。

残される人のために

残された人が困らないために、公正証書遺言の作成をおすすめします。財産が数千円から一億円ほどでも数万円で済みます。公正役場で「こういう遺言書を書いてほしい」と言うと、公証人が見本を作ってくれます。家族できちんと話し合い、後で揉めないためにも、ぜひご検討ください。

デジタル遺品という言葉、ご存じですか。



何かあった時に困ります。光熱費などの支払い口座をちゃんと書いておくことも大切です。

さまざまな葬儀のかたち

信仰する宗教がない場合、無宗教葬をあげることはできます。ただ、お寺のお墓に骨を納める場合は、そのお寺に相談が必要です。

生活クラブのお葬式では、この無宗教葬が非常に多いです。

家族葬は家族だけでではなく、故人を知る親しい人だけで送る葬儀のことです。とても温かくていいお別れができるという反面、香典が少ないので自分たちの出費が増えるということも。呼ばなかった人に対して後日、手紙を書くなどの礼儀も必要です。

散骨葬は2020年に事業者向けガイドラインができました。主なルールは、他人に迷惑を掛けない場所で・埋めない・粉にする

の3つです。私が以前見た小樽市の業者は船で沖に出て、粉にした骨を水に溶ける紙に包んでポトンポトンと落としていました。費用は十万円くらいでした。

今とても多いのが、葬儀をせずに火葬だけする直葬。死後24時間は火葬してはいけないという法律があるので遺体安置所が必要ですが、葬儀会場の控え室などを利用できます。費用は2万円ぐらい。あと必要なのは、棺と骨壺、移動の車くらいです。(取材/五十嵐)

生活クラブが提案するお葬式とは

ライフスタイルが多様化している現在、お別れの形も様々です。生活クラブでは利用者のご要望にあったプランを提案し、想いを形にしています。費用についてはセットプランではなく個々に必要なものだけを加算していく「積み上げ方式」です。

エコ棺

軽量で頑丈、環境にやさしい素材できています

葬儀サポーター

葬儀に関しての不安・疑問、どんなことでもお気軽にご相談ください

返礼品

感謝の気持ちを伝える消費材の海苔

問い合わせは、生活クラブ本部 福祉事業課まで。 ☎ (011) 887 - 8891

information

発行 生活クラブ生活協同組合 札幌市厚別区大谷地東一丁目4-15 TEL 011(887)8891 FAX 011(887)7266
2023年10月20日 編集 広報委員会 W・C・OプランズP.O

加工用トマト 収穫してきました！

ケチャップの生産者
コーミ(株)が加工用ト
マトの産地拡大を呼び掛
け、「誰かがやらなきゃ
始まらない！」と応じ
てくれた、とんぼの会
の平澤さん。今年は組
合員に呼び掛け、2日
に分けて収穫に行って
きました。9/9の作業
には20人の組合員が
参加しました。平澤さん
一家4人が1日頑張っ
ても3トンほどという
大変な作業ですが、こ
の日は2時間半で3.5
トンを取穫！マンパワ
ーはすごい！！取穫さ
れたトマトはその日の
うちに沼田町の工場に
運ばれ、早ければ今年
中にケチャップやジュ
ースになって、私たち
の手元に届きます。



9/15 滝川市江部乙町

(北斗支部 佐藤美智子)

2023年度 米交流会

日時 11月17日(金) 11:00～13:00
場所 札幌エルプラザ 料理実習室 (札幌市北区北8西3)
内容 米づくりを振り返って、生産者の皆さんと語り合いま
しょう。バケツ稲コンテストの表彰や
新米の試食も行います。

ニュース
10月3週



主催 本部消費委員会

石けん講演会

からだにいい洗濯
しませんか？

日時 11月22日(水) 10:00～12:00
場所 札幌エルプラザ 環境研究室 (札幌市北区北8西3)
内容 石けんを使ったクリーニング店を営む茂木孝夫さんを
講師に迎え、家庭でできる洗濯術を実演とともにお伝
えします。

ニュース
10月3週

主催 石けん運動委員会

10万年プロジェクト 講演会

日時 11月25日(土) 10:00～12:00
場所 札幌エルプラザ 環境研究室 (札幌市北区北8西3)
内容 講師はフリーライターの吉田千亜さん。東京電力福島
第一原発事故の被害者や避難者の取材から見た現
状や、保養活動継続の必要性をお聞かせします。

ニュース
11月1週

主催 原発ゼロ・市民エネルギー委員会

委員対象の討論集会を11月6日、かでの2・7で開催します。
2024～2028年度の中長期5年計画について話し合います。



Instagram・Facebook もご覧ください！

ホームページからも
アクセスできるよ



本ページに記載しているイベント等については、生活
クラブニュースを見て、参加申し込みをしてください。

問合せ 生活クラブ本部 TEL 011(887)8891

<https://www.hokkaido-seikatsuclub.coop/>



ありがとう 生活クラブ

西支部 上田 和代

今から23年前、夫の転勤で新潟市から札幌に移り住んだ。誰ひとり知り合いのいないこの地に戸惑い、ホームシックになったことは、今は良い思い出だ。

当時4歳半だった息子は28歳になり、たくさん思い出が走馬灯のように浮かんでくる。最初に入った幼稚園にあまり馴染めず、親子で一緒に通える自然豊かな札幌トモ工幼稚園に入園し、親子共々たくさんの学びを得たことも、札幌生活を豊かにしてくれた。そこで生活クラブを紹介され今に至る。班から戸配になったが、班活動では知識豊富な人と知り合い、たくさんのお話を学んだ。

年内に私の故郷新潟県に戻るが、生活クラブに加入したことで、食品、日用品など数えきれないほどの知識を得ることができた。残念ながら新潟に生活クラブは無いが、工夫しながら丁寧な暮らしをしていきたいと思う。

組合員のエッセイを募集します。4000字程度。テーマの指定はありません。本部川瀬まで、ファックスか業務便で送って下さい。



道産 道産間伐材を配合した紙を使用しています